



「総合的な学習の時間」の重点	……	自らの興味関心を生かし、他の生徒と協同しながら課題を追究していく中で「生きる力」を養う。
「特別活動の指導」の重点	……	学級活動においては、関わり合い・助け合い・認め合う学級づくりに努め、生徒会活動においては、自主的・自律的に行動する態度を育てる。
「道徳教育の指導」の重点	……	特別の教科 道徳の授業を充実させ、道徳的な心情・判断力を高め、実践意欲と態度を養う。
「生活指導の指導」の重点	……	よりよい生き方や円滑な人間関係づくりを図り、不登校やいじめの防止・早期発見に努める。教育相談を重視し、SCや特別支援教室専門員、巡回指導教員などを交えた適応推進委員会の機能を充実させる。家庭や地域社会との連携を図り、生徒の健全育成に努める。
「人権教育の指導」の重点	……	人権を尊重する姿勢と実践力を備えた生徒を育成し、自分の意思を適切に表現できるようにする。
「進路指導の指導」の重点	……	ガイダンスの機能を充実させ、一人一人の生徒が自主的に進路を選択し、意思決定ができるよう、指導・援助に努める。

「本校の授業改善に向けた視点」	ア 指導内容・指導方法の工夫	……	基礎学力の定着と応用力の向上につながる指導内容としていく。課題解決型の学習、小集団による学習、ICT活用による学習を積極的に取り入れる。
	イ 教育課程編成上の工夫	……	全学年「朝読書」を取り入れ、全教科での言語活動充実の基盤をつくる。
	ウ 校内における研究や研修の工夫	…	小中一貫教育研究発表グループ校として南が丘小学校、南田中小学校と合同で、カリキュラム
	エ 評価活動の工夫	……	作成および授業改善を目的とする研究授業や研修会を実施する。
	オ 家庭や地域社会との連携の工夫	…	各教科の年間指導計画の概要と評価計画(各学期のもの)を作成し、保護者に配布する。保護者には家庭学習や睡眠時間など生活リズムの大切さを伝え、家庭との密な連携を図る。
改善策の検証		…	学校関係者評価や保護者アンケート、生徒授業アンケート等により、改善部分の効果を測定する。